

腹部大動脈瘤手術(カテーテル治療)を受ける患者さんへ



患者名	様	主治医	担当看護師	
経過	手術当日(手術前)		手術当日(手術後)	
日付	/		/	
患者の達成目標	- 手術の準備ができる - 手術について理解できる - 体温、脈拍、血圧が安定している		- 体温、脈拍、血圧が安定している - 穿刺部の出血、痛み、腫れがない	
治療処置	- 術衣に着替え、弾性ストッキングを装着します - 救急処置室で、点滴を開始します		- 心電図モニターをつけます - 必要時に酸素を吸入します	
検査			朝9時から医師の診察があります	
薬剤	普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬、水薬、目薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります)		- 採血、胸・腹部のレントゲン撮影があります - 内服薬はすべて再開します	
食事	- 既往に糖尿病がある方は、間食はできません - 絶食です		朝食から食事ができます(十分食事摂取できていれば点滴は終了です)	
安静・活動	ベッド上安静です		制限はありません	
排泄	救急処置室もしくは手術中、必要時に尿管を入れることがあります		トイレまで歩行が可能であれば、尿管を抜きます	
清潔	シャワー浴できません(必要があれば拭きができます)		シャワー浴できます	
患者家族への説明	- 手術の同意書にサインをいただきます - 不安なこと聞きたいことがあればお知らせ下さい - 退院まで転倒、転落に注意して下さい - 手術室へ行く時は、貴重品は家族へ預けて下さい		- 傷口の痛みが強い時は、痛み止めを使用しますのでお知らせ下さい - 穿刺部の出血、痛み、腫れがあればお知らせ下さい	

※この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。
 ※ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2026年2月 作成